

ID: I1715

助成受給団体名	しわちくちいきあんぜんすいしんきょうぎかい 紫波地区地域安全推進協議会
事業の名称	安全・安心まちづくりフォーラム みんなでつくろう安心の街
実施期間	2017年8月1日 ~2018年3月31日
<b>実施した事業の内容</b> 1 フォーラムの内容 (1) 会場:矢巾町文化会館 田園ホール(収容800名) (2) 参加者:講師1名、県警音楽隊30名、企業、ボランティア26名、スタッフ他17名 入場者約700名 (3) オープニング 岩手県警音楽隊による「ミニコンサート」 (4) トークライブ 「夢をつかむまで」 講師 盛岡市出身TBS.アナウンサー 山形純菜 さま ライブ進行係 岩手県住みます芸人のアンダーエイジさん(2名) 2 子どもを守る地域安全マップコンクール表彰式の実施 (1) 5団体から9枚のマップの応募があった。 (2) 有識者など審査のうえ最優秀賞含め4点を表彰した。 (3) マップ9枚を会場のホワイエに展示し、ラミネート加工したマップを副賞とした。 3 地域安全アンケートの実施 今後の活動の参考とするためフォーラムへの意見及び安全な暮らしについてのアンケートを実施した。 (1) 回収枚数265枚 (2) アンケートのまとめ(別添のとおり)	
<b>事業の成果(2)</b> ①夢について、具体的にきっかけから目標へと変えていった挑戦の様子が伝わり、岩手の若者に感動したなど多くの人々の心に共鳴し、前向きな明るい気持ちを集まった人たちに与えることができた。 ②多くの人がこのような機会を待ち望み継続して欲しいと希望している。(参加者アンケートにより把握) ③企業や防犯ボランティアがスタッフとして参加。他地区の人達と一緒に活動する事で、良好な人間関係が保たれた。 ④フォーラムに地域安全マップの受賞式を組み込むことで子どもから大人まで一生懸命取り組んでいる姿を見せることが出来た。 ⑤コミュニケーション不足の地域の絆を深めるためのフォーラムにたくさんの方が集まり、みんなの心が一つになったことから、地域の絆を深めることができた。 ⑥プログラムの裏表紙に地域安全活動を掲載することにより、一度に多くの方に安全・安心な街づくりについて意識を深めることができた。	
<b>今後の課題</b> ①フォーラムにおいてマップ受賞者の発表の場を設け危険箇所の確認と子ども自身の危険回避能力の向上、さらに地域の安全な環境づくりへの関心を高めることが必要である。	

